

高等部提案

**「自身の課題を見出し、改善に向けて
主体的に取り組む生徒の育成」**

～「思考力、判断力、表現力」を引き出す授業作り～



提案（研究内容及び自評等）

（1）本年度の高等部の研究

（2）第1回研究授業

（3）第2回研究授業



(1) 本年度の高等部の研究

○高等部の生徒

1年生8名 2年生7名 3年生4名 計19名 在籍

高等部の教育目標

「社会生活や職業生活に必要な力をより一層高め、
社会に向けて自ら学び考える心豊かな人間性を育成する。」

教育方針

- ① 自ら進んで社会に向き合い、必要な生活する力を十分に育む。
- ② 健康な身体と何事にも挑戦しようとするたくましい心を育む。
- ③ 多くの人と触れ合い、繋がることのできる人間関係を育む。



高等部の教育目標

「社会生活や職業生活に必要な力をより一層高め、
社会に向けて自ら学び考える心豊かな人間性を育成する。」

高等部の様子



学級での学習
(生活単元学習)



縦割り学習
(国語)



高等部全体での学習
(美術)



(1) 本年度の高等部の研究

高等部の教育目標

「社会生活や職業生活に必要な力をより一層高め、
社会に向けて自ら学び考える心豊かな人間性を育成する。」

働くために必要な力は、知識として理解できている

生活場面に生かせる？



(1) 本年度の高等部の研究

高等部の教育目標

「社会生活や職業生活に必要な力をより一層高め、
社会に向けて自ら学び考える心豊かな人間性を育成する。」

各学年のその他の実態

○基本的な挨拶、態度

→ 働くために必要な力を生活場面に生かせていない。

○クラス内での意見交換は活発

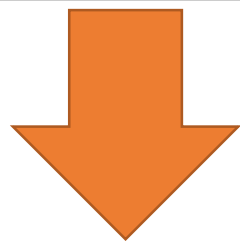
→ 慣れていない環境で自分の考えを伝えたり、受け止めたりすることが難しい。



(1) 本年度の高等部の研究

働くために必要な力を生活場面に生かせていない。

慣れていない環境で自分の考えを伝えたり、受け止めたりすることが難しい。



高等部の目指す生徒の姿（思考力・判断力・表現力）

「自分で気づく」「考えを深める」



2. 提案（研究内容及び自評等）

（1）本年度の高等部の研究

（2）第1回研究授業

（3）第2回研究授業



(2) 第1回研究授業 (ア) 研究授業の概要

○対象学年

高等部3年生 男子3名 女子1名 計4名在籍



○生徒の実態

- ・課題を改善しようとする姿があるが、自己評価と他者評価にずれがある。
- ・話し合い活動の中で見通しがもてなかったり、不安なことがあったりすると考えを表出することが難しい生徒がいる。
- ・自分の思いを正確に表現することが難しい生徒もいる。



(2) 第1回研究授業 (ア) 研究授業の概要



○単元のねらい

- ・進路に関する学習を積み重ねて、働くために必要な力について**学び直し**
(自己理解)、**自分の課題(自己理解)**を再確認する。

「自分で気付く」

- ・学部縦割りでのグループワークを活用し、将来に向けて自分をよりよく成長させる具体的方策について**考えを深める**。「考えを深める」



(2) 第1回研究授業

(イ)「思考力、判断力、表現力」を引き出す授業づくりのポイント図

○自分事としての
めあての設定

○活動内容の工夫

○話し合い活動の工夫



(2) 第1回研究授業

(イ)「思考力、判断力、表現力」を引き出す授業づくりのポイント図

○自分事としてのめあての設定

- ・体験先からの評価をグラフ化し、課題を把握する。
- ・就業・施設体験での自分の様子を動画視聴し、課題を把握したり、卒業後の生活の見通しをもったりする。

○活動内容の工夫

- ・3年間の就業・施設体験での成果や課題で整理したことを発表原稿にまとめる。
- ・高等部全体でグループワークを設定する。

○話し合い活動の工夫

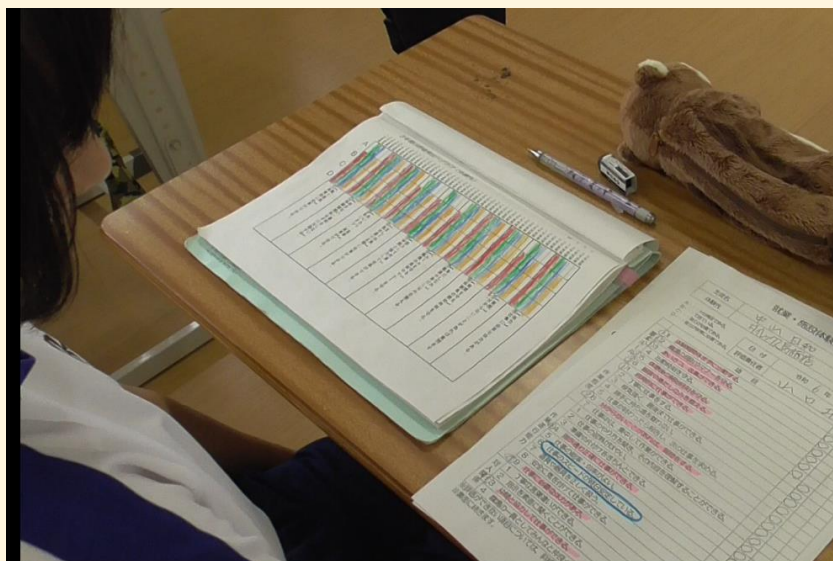
- ・意見を出すことが難しい生徒はイラストや画像を活用する。
- ・付箋を活用し、意見を視覚化する。
- ・共感を視覚化するためにいいねシールを活用する。



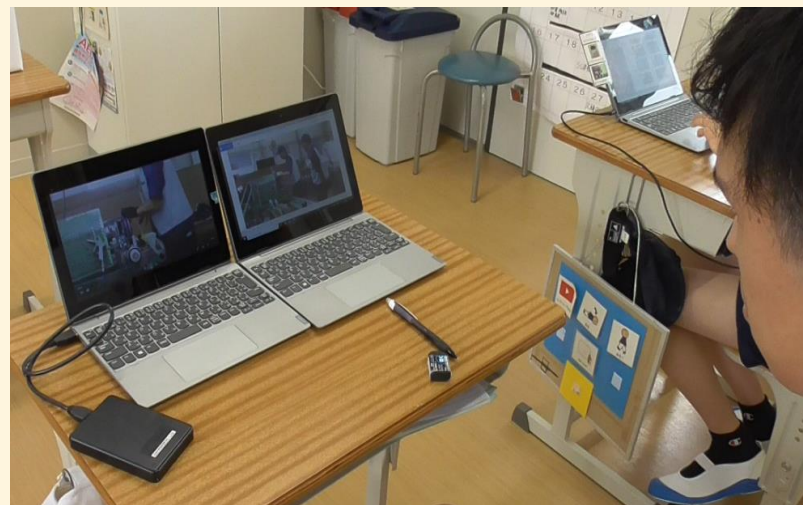
(2) 第1回研究授業

(イ)「思考力、判断力、表現力」を引き出す授業づくりのポイント図

○自分事としてのめあての設定



- ・体験先からの評価をグラフ化し、課題を把握する。



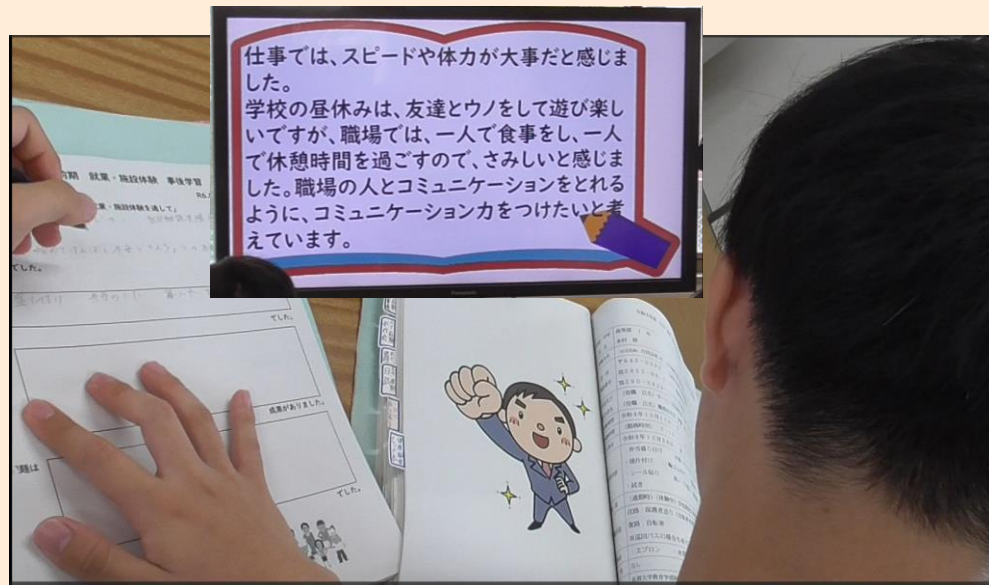
- ・就業・施設体験での自分の様子を動画視聴し、課題を把握したり、卒業後の生活の見通しをもったりする。



(2) 第1回研究授業

(イ)「思考力、判断力、表現力」を引き出す授業づくりのポイント図

○活動内容の工夫



- ・3年間の就業・施設体験での成果や課題で整理したことを発表原稿にまとめる。



- ・高等部全体でグループワークを設定する。



(2) 第1回研究授業

(イ)「思考力、判断力、表現力」を引き出す授業づくりのポイント図

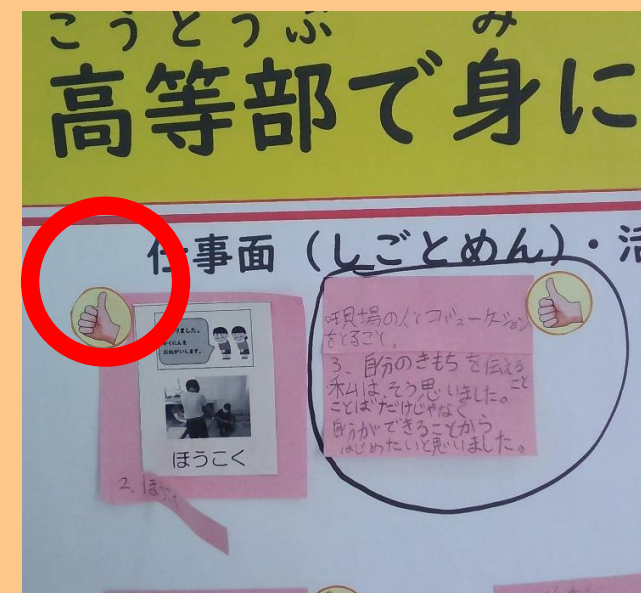
○話し合い活動の工夫



- ・意見を出すことが難しい生徒はイラストや画像を活用する。



- ・意見交換ができるように付箋を活用し、意見を視覚化する。



- ・共感を視覚化するためのいいねシールを活用する。

(2) 第1回研究授業

(ウ) 成果と課題

○成果

- ・事後学習の内容として、自分の目指す姿などをイメージする、前の体験のことから次回に向けてなど、見通しをもった内容を取り扱うことができた。
- ・これまでの3年生同士の話し合い活動の積み重ねがグループワークの様子に表れていた。
- ・グループワークをすることで、高等部としての考えが共有できた。

○課題

- ・自分事として捉えたことを、さらに「個人でどうするか」まで考える時間を設定すると、より生活の中で実践できるのではないか。
- ・意見を考える時間を長くとる必要があった。



(2) 第1回研究授業

(エ) 第2回研究授業にむけて

高等部の目指す生徒の姿(思考力・判断力・表現力)

「自分で気づく」「考えを深める」

自分のことについて考える

思考力

自分事として受け止める

判断力

自分の言葉や方法で表現する

表現力



2. 提案（研究内容及び自評等）

（1）本年度の高等部の研究

（2）第1回研究授業

（3）第2回研究授業



(3) 第2回研究授業

(ア) 対象学年について

- ・高等部1年生 男子5名 女子3名 計8名在籍
- ・7名は言葉でコミュニケーションを取ることができる。
1名はイラストの選択や音声読み上げソフトなどを使用している。
- ・将来の生活に必要な力は理解しているが自分事として受け止めていない様子がある。
- ・自分の将来について考えることが難しい様子がある。



(3) 第2回研究授業

(イ) 本単元について

卒業後に望ましい生活を送るために・・・

- ①夢や希望をたくさん想像豊かにもち、それらを叶えるために意欲的に生活や活動をする。
- ②自己理解を深め、自分に合った生き方を明確にする。



- ・今後の夢や希望を叶えるためにどういう取り組みが必要になるか生徒同士で意見交換をする。
- ・夢や希望のために今、どう過ごしていくべきかを考える。



(3) 第2回研究授業

(エ) 単元の目標

各教科	単元目標	
職業 (生活)	ア	職業に関心をもち、将来の職業生活に係る知識を身に付けることができる。
		職業や活動に関心をもち、自分との関わりに気付くことができる。
	イ	生徒同士の意見交換を通して、将来に向けて自分の課題を見出すことができる。
		生徒同士の意見交換の内容について知ったことや選択したことを表現することができる。
	ウ	自分の将来をよりよいものにするために、物事に対して主体的に取り組もうとすることができる。
		自分の生活を豊かなものにするために、意欲や自信をもって自分のことに取り組もうとすることができる。



(3) 第2回研究授業

(エ) 単元の目標

各教科等	アイウ	家庭科
家庭	ア	健康や様々な余暇の過ごし方について知ることができる。
	イ	自分に合った余暇の過ごし方について考え、表現することができる。
	ウ	自分の生活について希望や願いをもち、そのことを共有することができる。



(3) 第2回研究授業

(オ) 単元の評価規準

各教科等 アイウ	評価規準（学部・段階）
職業 (生活)	ア テーマにした余暇について、概要や実行できるまでの道筋を理解し考えている。（中2）
	テーマにした余暇について、概要や実行できるまでの道筋を知っている。（中1）
	テーマにした余暇について、教師の問いかけに様々な反応をしている。（生活・小3）
	イ 生徒同士の意見交換を通して、将来に向けて自分の課題を見出している。（中2）
	生徒同士の意見交換を通して、将来に向けて自分の課題に気づく。（中1）
	生徒同士の意見交換の内容についてイラストを選択して表現している。（生活・小3）
	ウ 意見交換を通して自分の考えを持ち、学校生活に主体的に取り組んでいる。（中2）
	意見交換を通して知ったことを受けて、学校生活に前向きに取り組んでいる。（中1）
	余暇に関する教師の言葉かけに応じ、意欲や自信をもって取り組んでいる。（生活・小3）



(3) 第2回研究授業

(オ) 単元の評価規準

各教科等	アイウ	家庭科
家庭	ア	様々な余暇の過ごし方について理解している。(中2)
		様々な余暇の過ごし方について知っている。(中1)
	イ	自分の好きな余暇を考えて、教師や友達に表現している。(中2)
		余暇について聞いたり選択肢から選んだりして、自分の好きな余暇を教師や友達に表現している。(中1)
	ウ	自分の生活への希望や願いを教師や友達に自分から共有している。(中2)
		自分の生活への希望や願いを、教師や友達とやり取りして共有している。(中1)



(3) 第2回研究授業

(ウ) 単元計画

	日時	学習内容
Ⅰ次	1/8 ②③	○オリエンテーション ○未来予想図を作ろう
	1/14 ⑤⑥	○インタビュー動画を見よう
	1/15 ③④	○未来予想図を考えよう②



(3) 第2回研究授業

(iii) 単元計画

	日時	学習内容
2 次	1/20 ③④	○夢のためにどんな人になったら いいかを考えよう(職業編)
	1/29 ③④	○夢のためにどんな人になったら いいかを考えよう(生活編)
	2/1 本時	○夢のためにどんな人になったら いいかを考えよう(余暇編)



(3) 第2回研究授業

(iii) 単元計画

	日時	学習内容
3次	2/3 ③④	○未来予想図の発表
	2/5 ③④	○学びのあしあと製作  うんどうかい 運動会 5月1日土曜日に運動会をしました。種目は、新時代を踊ったり、型をしました。 恒例行事の100mで藤原さん、本村さん、福岡さん、豊嶋さん。あと悔しいって1位になったのが嬉しかった。 争奪対抗リレーで黄山ひささん、福岡さん、澤山さん、岸上さん、から、パンを貰ってありがとう！位に獲れて良かった。次回は準備ができて来年の体育大会では優勝したいです。 文化祭 11月20日に準備が完了しました。11月21日、22日の3日間、本校で文化祭を行いました。当日は、本校の先生や保護者の皆様、そして地域の皆様もご来校くださいました。当日は、本校の先生や保護者の皆様、そして地域の皆様もご来校くださいました。 11月22日に、みんなで、お祭りを行いました。当日は、本校の先生や保護者の皆様、そして地域の皆様もご来校くださいました。当日は、本校の先生や保護者の皆様、そして地域の皆様もご来校くださいました。



以上のような計画で現在授業を進めています。

2月1日のご参観お待ちしております。

